

研究情報公開

倫理番号	23-18
研究課題名	Functional Assessment for Control of Trunk を用いた脳卒中後の患者の階段昇降における自立度の予測
研究機関	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
研究実施者	ちゅうざん病院 療法部 西大舛高暉 沖縄ちゅうざん臨床研究センター 佐藤圭祐
研究の背景・目的・方法等	<p>[研究の目的] 体幹機能の評価に Functional Assessment for Control of Trunk (FACT) を使用し、入院時の体幹機能と階段昇降の関連を検討します。また、階段昇降の自立を予測するためにカットオフ値を明らかにすることを目的としています。</p> <p>[研究の方法]</p> <p>●対象となる患者さん 過去に当院に脳卒中との診断で入院し、リハを受けられ、退院された方。</p> <p>●利用するカルテ情報 ①日常生活評価として、Functional Independence Measure 点数、 ②体幹機能評価として、Functional Assessment for Control of Trunk 点数 ③在院日数、④その他、研究に必要なカルテ記載情報。</p> <p>●カルテ情報の利用方法 上記のカルテ情報は、患者さんの治療の有効性を分析する材料とします。</p> <p>[個人情報の取り扱い] 利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、課題研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
研究期間	承認日～令和5年12月末日